

声を出せば職場は変わる！ わずかにSMTに改善の現れ？

大井基地で働くみなさん！ **暑中お見舞い申し上げます！**

今年も8月に入り、本格的な“めっちゃ暑い夏”を迎え、常に熱気がこもった検修庫でのお仕事大変お疲れ様です！日々、熱中症に気を付けていただきたいと思います！

私たち JR 東海労と SMT との団体交渉から一ヶ月が経ちました。職場では多少の変化が現れていると聞きます。「日中の電車での待機が可能となった」、「JKビルの待機場所が少し広くなった」、そして「年休が徐々にだが、入るようになった」など、何気なく見がちですが、明らかにこれまで皆さんが声を発したことが結びついているのだと思います。

「社員の労働条件の問題については検討していく」という回答の実行を！

しかし、一方ではSMTとの交渉では年休について「月に一人一日」は出ているという回答でしたが、実際の現場の声は「一日も入らなかった」というのがほとんどであり、SMT本社と実際の現場との乖離が明らかになっています。その他にも、暑さ対策のスポットクーラーの検討や、バス運用の問題についてなど、「当然、社員の労働条件の問題については検討していく」という前向きな回答を得ていますが、その結果について果たしてどのようになっているのか確かめる必要があります。また、「統合後に新しい体制となり、一人ひとりの業務量が増えたにもかかわらず手当が減ったまま」という現実も指摘されています。あらたな業務に対しては手当の新設など十分な賃金上の保障が必要だと思います。

今後も職場環境の改善について声を出し続けましょ

う！

SEKとの団体交渉！いよいよ明日開催！

既に4時間の前超勤が解消！成果出る！

JR東海労新幹線地本は、出向している組合員の要求に基づきSEKに対して7月3日に「労働条件の改善」についての団体交渉の申し入れを行いました。SEKでもダイヤ改正以降、労働条件についての改善すべき事項が多くあります。私たちの要求は出向している組合員だけではなく、現場で共に働く皆さんの労働条件改善に繋がるものとして取り組んでいます。

そして、**団体交渉が明日8月6日に開催する事になりました。**

この団体交渉を前に、要求の一つである「4時間の前超勤があらかじめ指定されている「ヨ7」勤務には、60歳以上の高齢者で希望しない人については就けないこと。」という事が8月1日から解決されました。

このような成果が既に現れていますが、他の要求についても誠意ある回答を求めて奮闘したいと思います。



「協約・協定改訂交渉」に向けて、職場諸要求を本部へ上申！

新幹線地本は平成25年度の「協約・協定改訂交渉」に向けて、各分会からの諸要求を本部に上申しました。本部は8月9日に本社へ申し入れ、団体交渉を開催します。私たちは同時に職場諸問題の解決に向けて、職場からの取り組みを進めていきましょう！

ホームページアドレス
メールアドレス

<http://www.geocities.jp/jrcushinkansen2/right.html>
jrcushinkansen@yahoo.co.jp

お気軽にアクセスしてください